

大腸ポリペクミー(1泊2日)を受けられる患者さんへ



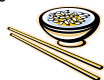
様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

説明看護師

***入院当日は9時に2階20番 内視鏡センターにお越しください。**

月日	/	/	/	
経過	(治療前日)	入院日 治療前	入院日 治療後	治療1日目
目標	食事制限を守ることができる。	腸をきれいにすることができる。	処置後の安静を守ることができる。	出血なく退院できる。
処置		検査着に着替えます。便がきれいに排泄されない場合は、浣腸を行う場合があります。		
点滴		午前中に左腕に点滴を挿入します。 		退院までに点滴を終了します。
お薬	21時 下剤	お持ち頂いた薬はすべて確認させていただきます。朝指定された薬がある場合は、少量の水で飲んで下さい。朝から内視鏡センターで 2Lの下剤 を服用します。	指定されたお薬を夜分から飲むことができます。 	
検査		特にありません。		
食事	夕食(検査食)まで摂取できます。それ以降は食べないでください。 	何も食べられません。水分は制限ありません。	何も食べられません。帰室1時間後より水分がとれるようになります。 	治療後問題がなければ、翌日の朝より食事が開始となります。
安静度		制限はありません。	帰室後1時間はベッド上で安静に過ごします。その後血圧など問題なければ歩けるようになります。初回は看護師が付き添います。	制限はありません。
排泄		看護師が便の性状を確認します。便が黄色くなったら、トイレから流さずナースコールでお知らせください。	治療後1時間はベット上安静になるため、トイレに行きたい場合はベット上で尿器を使用します。	
清潔	制限はありません。			
説明指導		入院時に普段の生活、過去のご病気、内服についてお聞きします。看護師より入院生活、治療後の経過についてご説明します。	下血や腹痛があった際は必ず看護師にお知らせください。トイレから流さずにナースコールで知らせてください。次回外来について説明します。	朝食摂取後問題なければ、午前中に退院です。

済生会横浜市東部病院 消化器センター/内科 2016年9月26日改訂



**退院後は刺激物やアルコールの摂取は控えて下さい。
腹痛や下血した場合すぐに受診して下さい。**